

【概要】 メールアドレスは覚えていても、パスワードやメールサーバー名など、メールの送受信に必要な情報を即座に言える人は少ないでしょう。

パソコンでメールを送受信できるのは、これらの情報がメールソフトに登録されているからです。パソコンが起動しないなど、万一の事態に備えてバックアップしておく事をオススメします。

【操作手順】

方法はいたって簡単。WindowsXP の場合は、アウトルック・エクスプレスを起動したら、「ツール」⇒「アカウント」とクリック。画面が開くので、「メール」タブをダブルクリックして下の写真にします。そこで「エクスポート」をクリックすれば、アカウント名に「iaf」という文字の付くファイルに保存できます。後は、これを外付けのハードディスクドライブなど安全な場所に保存するのです。

ほかのパソコンでメールを読むときなどは、写真の画面を表示して「インポート」をクリックします。そしてファイルを読み込むだけです。

VISTA の場合は、アウトルック・エクスプレスでなく「Windows メール」です。

